

府大講座

「大学では、今、何が研究されているのか」について、大阪府立大学の教員がお話しします。
大学の研究が、私たちの身の回りのこととどうつながっているのか一緒に学びましょう。

日時

平成28年

8月18日～9月15日

毎週木曜日

全5日(10講義)

第1講義 13:00～14:00 第2講義 14:10～15:10

会場

大阪府立大学

なかもずキャンパス 学術交流会館

※昨年と会場が異なります。

受講料

5,000円(全5日)

※高校生・大学生等「学生証」お持ちの方は無料

定員

200名 (応募者多数の場合は抽選)

※昨年度と会場が異なるため、抽選となることが予想されます。

対象者

どなたでも

申込方法

「はがき」又は「Eメール」で、下の①～⑦までをご記入の上下記の申込先へ(1人1通)お申込みください。

①氏名(フリガナ)、②年齢、③郵便番号・住所、④電話番号、⑤一般・学生の別、⑥修了証の希望の有無、⑦このチラシの入手先

※一旦お支払いいただきました受講料は返金いたしかねますので、ご了承ください。

申込先

はがき

〒599-8531 堺市中区学園町1-1
大阪府立大学 C5棟 地域連携室「府大講座」係

メール

fudaikou28@ao.osakafu-u.ac.jp
(半角英数)

申込締切

平成28年7月29日(金)【必着】

※抽選の結果については、締切り後、8月5日(金)までに発送予定です。

問合せ先

TEL: 072-254-9942(地域連携室)

日程詳細・
申込み方法などについては裏面をご覧ください。

開講式 12:55~13:00

第1講 13:00~14:00

「アートによってモノの見方を変える方法」

モノの見方を変えることで私たちを取り巻く風景は変化します。アートを使って風景を変える方法をお伝えします。

21世紀科学研究機構 准教授 花村 周寛

第2講 14:10~15:10

「窒素酸化物の資源循環」

排ガス中に微量に含まれる窒素酸化物を回収し、硝酸として再資源化する取り組みについて紹介します。

工学研究科 教授 安田 昌弘

8月18日(木)

第1講 13:00~14:00

「中国の経済発展と日中経済関係」

中国経済の発展状況と日中経済がお互いの国にとってどれだけ重要であるかを説明します。

経済学研究科 教授 韓 池

第2講 14:10~15:10

「身の回りの放射線 その起原、正体」

私たちが生まれる前からすでに日常的に浴びている放射線について解説を行います。

地域連携研究機構 教授 松浦 寛人

8月25日(木)

第1講 13:00~14:00

「産業や暮らしを支える微生物」

私たちの身近にいる目に見えない生き物が、産業や暮らしにとってどのような役割を果たしているのかを紹介します。

生命環境科学研究科 教授 片岡 道彦

第2講 14:10~15:10

「コラーゲンの話」

コラーゲンは動物の体に多く含まれる繊維性の蛋白質で、昔から様々な用途で人間に利用されてきました。コラーゲンについて解説します。

理学系研究科 教授 原 正之

9月1日(木)

第1講 13:00~14:00

「2025年問題を考える」

本講座では、超高齢社会を迎える2025年への向き合い方について紹介します。

看護学研究科 准教授 撫養 真紀子

第2講 14:10~15:10

「贈与と人間」

人はさまざまな気持ちを込めて、互いにものを贈りあいます。贈与が人間にとってどのような意味を持つか考えます。

高等教育推進機構 教授 亀喜 信

9月8日(木)

第1講 13:00~14:00

「ストレスを和らげるには」

物事のとらえ方を見つめ直し、健康のためにストレスを和らげられるかを考えたいと思います。

総合リハビリテーション学研究科 教授 稲富 宏之

第2講 14:10~15:10

「国籍、市民権とは何か—移民研究の現在から」

国籍、市民権とは何かという問いから始めて、なぜその答えが単純でないのかについてお話しします。

人間社会システム科学研究科 教授 萩原 弘子

9月15日(木)

閉講式 15:10~15:15



全5日間のうち
4日以上受講された方で、
希望される方には、
「修了証」を交付します。

大阪府立大学への交通アクセス

- 南海高野線「白鷺」駅下車 南西へ約500m
- 地下鉄御堂筋線「なかもず」駅下車(5番出口) 南東へ1000m
- 南海高野線「中百舌鳥駅」・地下鉄御堂筋線「なかもず駅」から、南海バス(北野田前行)約5分「府立大学前」下車
- JR阪和線・南海高野線「三国ヶ丘」から、南海バス(北野田駅前行)約15分「府立大学前」下車

※駐車場はありませんので、電車・バス等をご利用ください。

